

2024年度 活動助成部門（本格コース）
活動報告

移動式プラネタリムを使った
「アート×水環境教育」教材開発

2025年11月27日（木）
中村 英誉



プロジェクト 概要



背景

- 開発途上国の人団増加に伴う水資源の確保、持続可能な水利用の重要性。
→世界的な水危機が進む中、日本の子どもや市民が、地球規模で水資源を理解することは必須であり、身近な課題として水利用、保全について知り、考え、行動することが強く求められている。

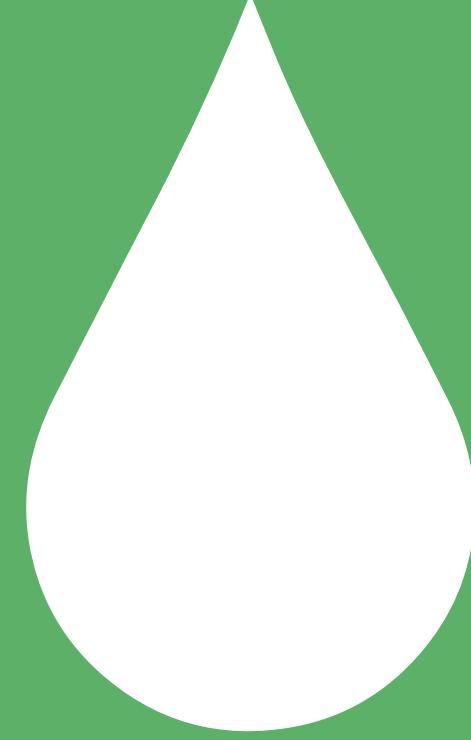
目的

移動式プラネタリウムドームを使った「アート×水環境教育」映像教材の開発と参加型上映イベント、パネル展示を実施。これにより、①グローバルリスクである「水危機」や世界・日本の水環境、水資源の保全に関する理解を促進すると共に、②国際社会における日本の水支援と国際協働を学ぶ機会を提供し、国際的な視点から持続可能な水利用を考える人材を育成することを目的とする。

期間

2024年6月～2025年3月（10ヶ月）

活動内容



映像 & パネル制作

<水環境教材・プラネタリウム映像作品の開発・制作>

●実施期間：2024年6月～2024年12月

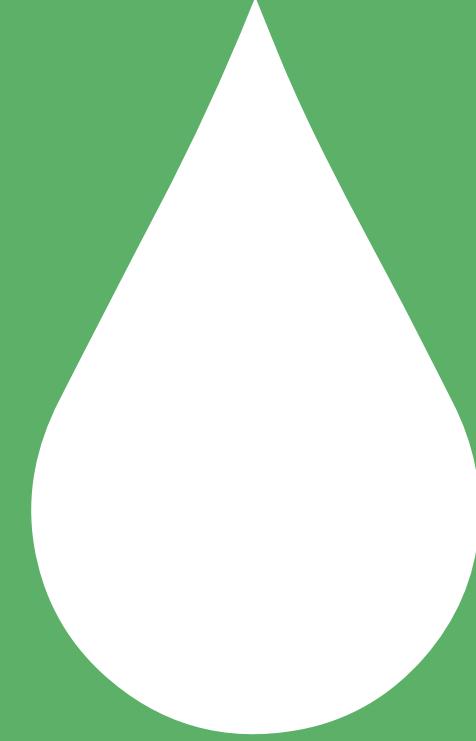
- ・専門家と協力し、水の循環や偏在について学ぶプラネタリム用映像を制作

<水に関する国際協力×アート・デザインパネルの制作>

●実施期間：2024年6月～7月



活動内容



展示・イベントの実施

<①水に関する国際協力×アート・デザインパネルの展示&プラネタリウムドーム作品上映>

●実施期間：2024年7月25日～8月4日 10:00～17:00 ※7月29日（月）休館

場所：千葉県八千代市のオーエンス八千代市民ギャラリー 第3・第4展示室

<②プラネタリウムドーム作品上映>

●実施期間：2024年8月23-24日（土日）9:00～22:00

場所：カンボジア王国、AEON Mall Meancheay

<③水に関する国際協力×アート・デザインパネルの展示&プラネタリウムドーム作品上映>

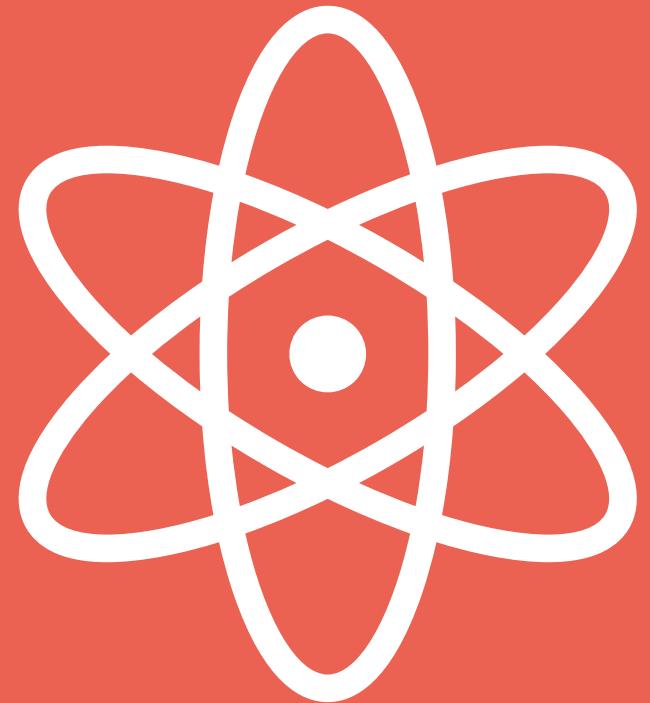
●実施期間：2025年1月25-26日（土日）11:00～18:00

場所：東京都赤坂・サンライズ赤坂ビルディング1F White Canvasギャラリー



活動成果

①



<展示・イベント 「国際協力とアート・デザイン展」実施>

千葉県八千代市のオーエンス八千代市民ギャラリー

●2024年7月25日～8月4日 10:00～17:00

【来場者数】 10日間で3,721人

ダンボール製の移動式プラネタリウムドームを制作。日本やアジアの子どもたちの作品を使った水環境について考える映像作品を会期中に上映。

カンボジアにおける水環境や日本による上下水道の支援等を学べるパネル展示やワークショップも実施し、日本のみならず、世界の水資源について考えるきっかけづくりの場を提供。



国際協力と
アート・デザイン展

2024.7.25(木) - 8.4(日)

開館時間 9:00-17:00
休館日 7月29日(月)

オーエンス八千代市民ギャラリー 第3・第4展示室

【主催】オーエンス八千代市民ギャラリー

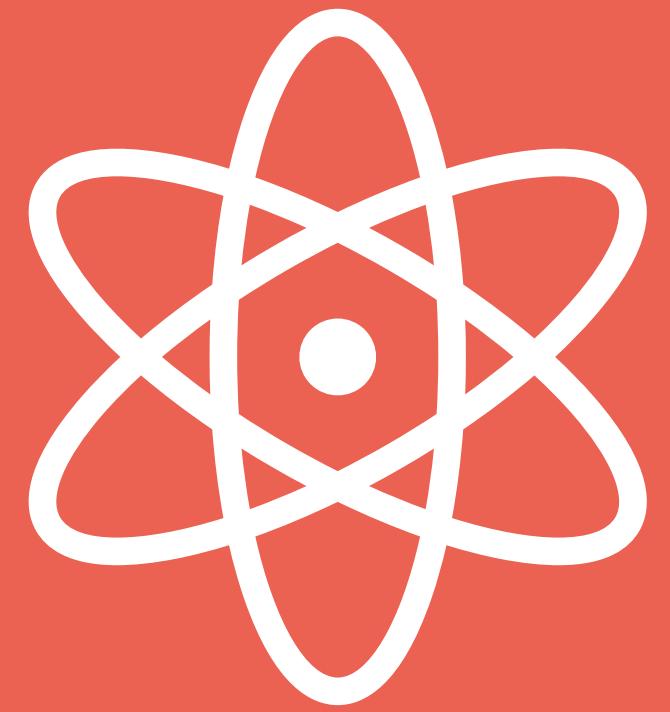
【共催】一般社団法人 Social Compass

*一般財団法人 水・地域イノベーション財団 助成事業

【協力】一般社団法人教育支援センターキズナ

株式会社日本水道新聞社

(認定) 特定非営利活動法人 ジャパンハート、White Canvas



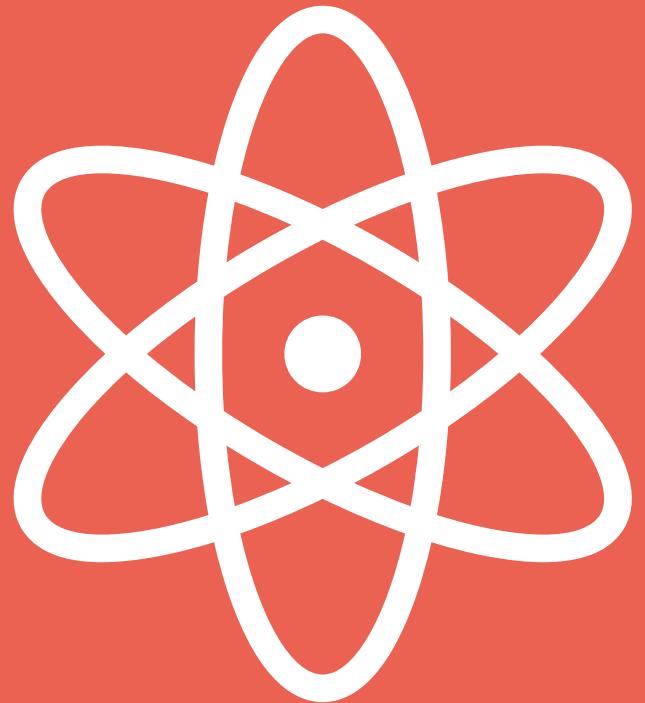
活動成果

①



活動成果

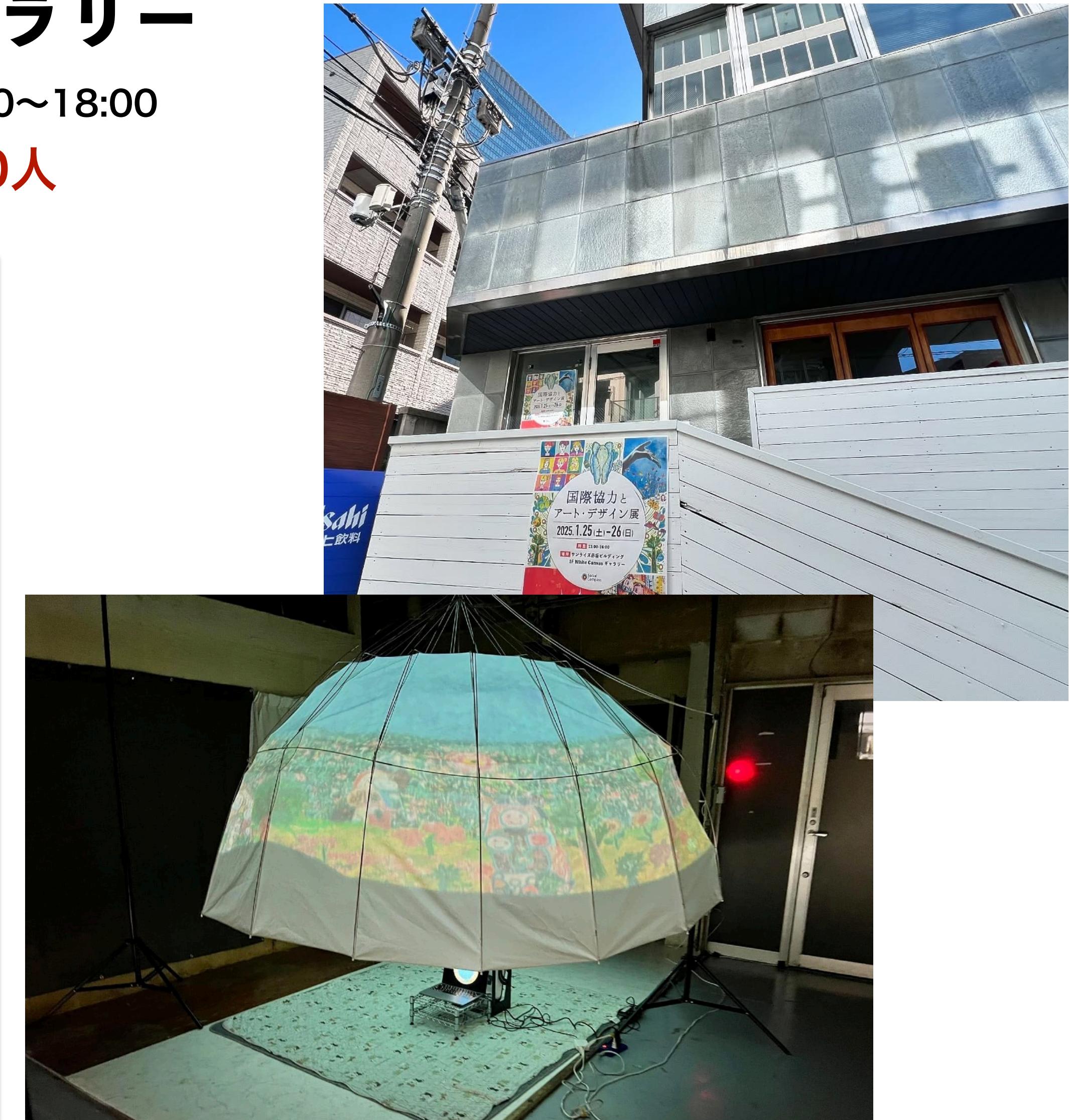
②



東京都赤坂・サンライズ赤坂ビルディング1F White Canvasギャラリー

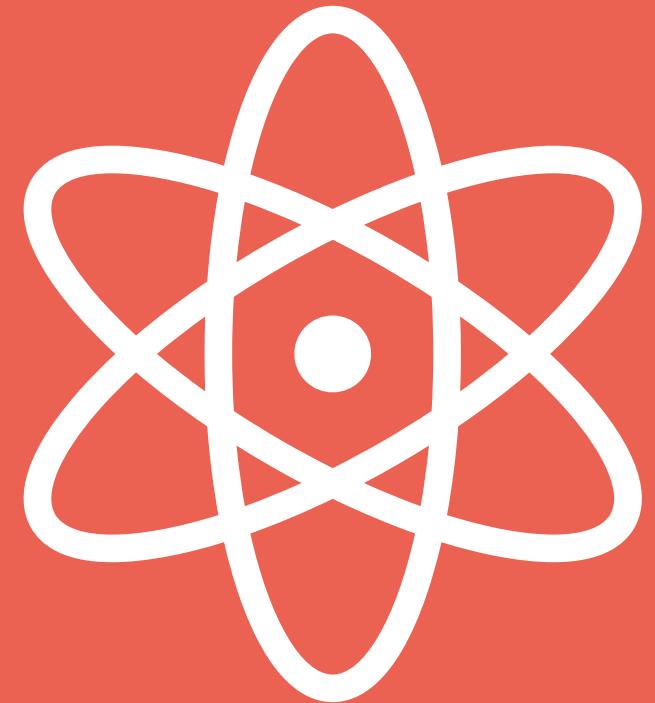
●2024年1月25-26日（土日）11:00~18:00

【来場者数】2日間で約100人



活動成果

③

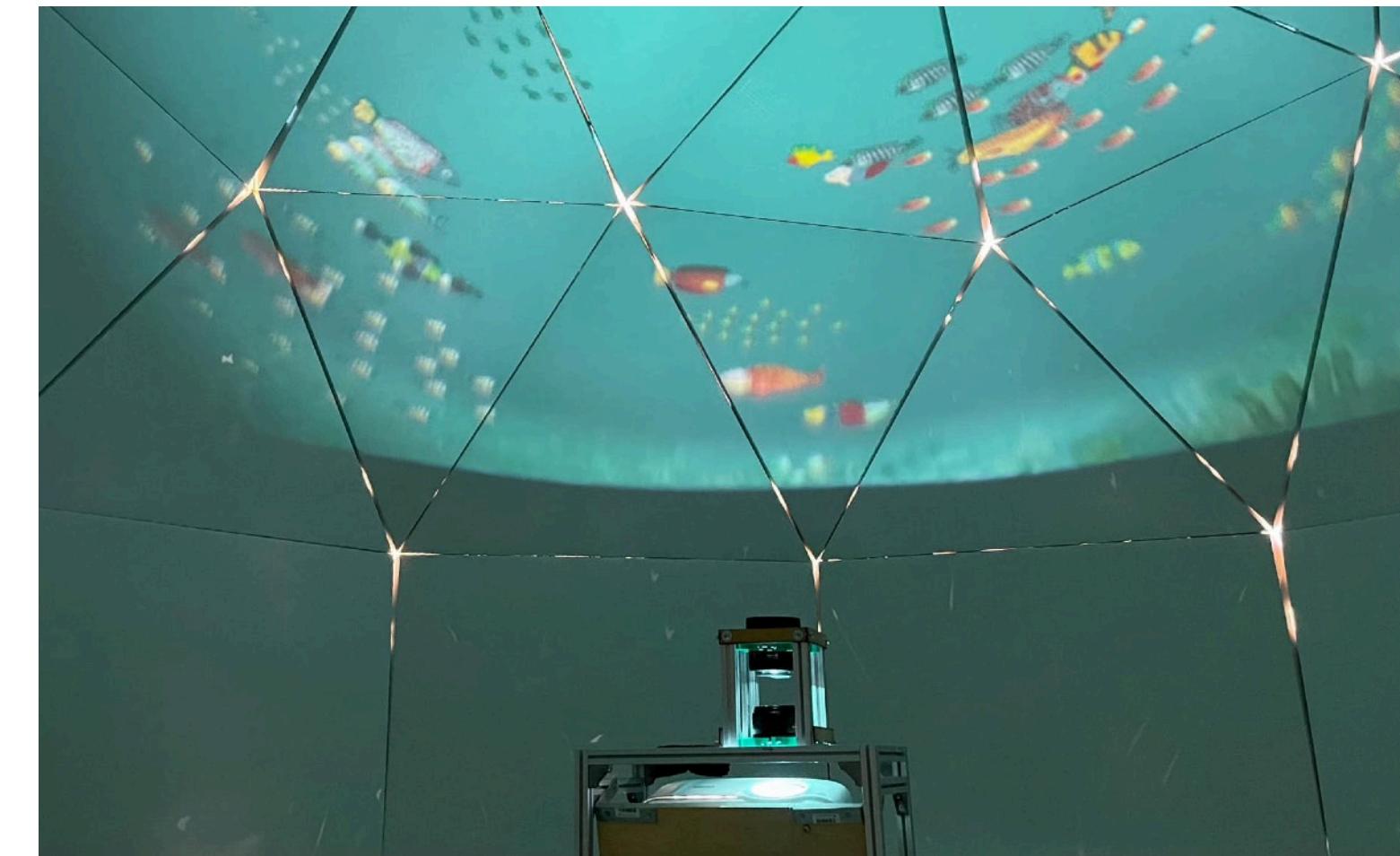


<展示・イベント 「国際協力とアート・デザイン展」実施>

カンボジア王国プノンペン、AEON Mall Mearchey

●2024年8月23-24日（土日）9:00～22:00

【来場者数】2日間で1,827人





活動の広がり

大阪関西万博での上映

大阪万博「シャインハット」で映像の一部を上映(上映期間8/13-9/12)



「Water Planet: For the Future」

ソーシャルコンパス(Japan)

映像リンク

<https://www.dropbox.com/scl/fi/mc13611xp1bfesrpzrb98/.mov?rlkey=xdym8y9mxfu58p8kbwyrg8m xm&dl=0>



ベトナムでの水環境教材開発

東京大学の春日郁朗先生とともに、ベトナム・ハイフォンの小学校とSADCO（ハイフォン下水道排水公社）下水道を考えるアートワークショップを開催予定。(水・地域インフライノベーション財団助成の企画)